

## 令和5年度普及指導活動外部評価の実施について

### 1 目的

効果的かつ的確な普及指導活動を実施するため、先進的な農業者、農業関係団体、学識経験者等の外部有識者による評価委員から意見を聴取する外部評価を実施し、その結果を普及指導活動に反映する。

### 2 評価対象の普及部所、日時、場所及び課題

#### (1) 畜産技術センター

日時 令和5年10月5日(木) 14:30~16:30

場所 畜産技術センター

(海老名市本郷 3750 電話 046-238-4086)

課題 農業の担い手の育成支援

#### (2) 農業技術センター三浦半島地区事務所

日時 令和5年10月13日(金) 13:30~15:30

場所 三浦半島地区事務所

(三浦市初声町下宮田 3002 電話 046-888-3324)

課題 特産野菜を安定的に生産出荷するための土壌管理技術の普及支援

### 3 評価方法と評価の流れ

#### (1) 実施前

農業技術センター所長は、令和5年9月29日((金)までに「5 評価に使用する資料」のうち(1)~(4)を評価委員に送付する。

#### (2) 実施当日

ア 評価対象の普及部所は、評価委員に課題を説明し、質疑応答を行う。

イ 評価委員は、「神奈川県協同農業普及事業活動要領」に定める外部評価表(様式3)により、評価する。

ウ 総括を行う評価委員は、課題ごとの評価検討会において各評価委員の外部評価表の内容を検討し、総合評価を決定し、講評する。

#### (3) 実施後

ア 企画経営部長は、外部評価結果及び反映状況等について(様式4)の評価結果を速やかに取りまとめ、評価対象の普及部所長は(様式4)の評価結果に対する改善策と反映状況等を作成し、令和5年12月20日(水)までに農業技術センター所長へ提出する。

イ 農業技術センター所長は、外部評価についてホームページに掲載する。

#### (4) 実施当日のスケジュール

内 容	時間配分
開会、挨拶、評価委員及び出席者紹介	10分
評価方法の説明、実施方針等の説明	10分

内 容	時間配分
課題の説明	15 分
質疑応答	25 分
評価まとめ(各評価委員が様式3に記載)	10 分
休憩	15 分
評価検討会	20 分
講評 (総括を行う評価委員による) 閉会	15 分

#### 4 評価委員

##### (1) 畜産技術センター企画指導部

	分 野	氏 名	備 考
ア	先進的な農業者	荒井 新吾	伊勢原産牛乳プロジェクト代表
イ	女性農業者	石田 豊子	農業経営士
ウ	学識経験者	星野 康人	ホシノ・アグリ・コミュニケーション研究所 代表、農業マーケティングコンサルタント 評価の総括を行う
エ	農業関係団体	江原 伸弘	神奈川県農業協同組合中央会 農業くらし対策部次長

##### (2) 農業技術センター三浦半島地区事務所

	分 野	氏 名	備 考
ア	先進的な農業者	三留 直登	三浦半島地区農業経営士会会長
イ	若手農業者	高梨 尚子	農業経営士
ウ	学識経験者	星野 康人	ホシノ・アグリ・コミュニケーション研究所 代表、農業マーケティングコンサルタント 評価の総括を行う
エ	農業関係団体	江原 伸弘	神奈川県農業協同組合中央会 農業くらし対策部次長

#### 5 評価に使用する資料

- (1) 神奈川県協同農業普及事業の実施に関する方針 (令和4年3月改定)
- (2) 神奈川県協同農業普及事業活動要領 (令和5年8月1日改定)
- (3) 対象課題の普及指導計画及び実績
- (4) 対象課題概要 (評価対象課題概要様式を使用)
- (5) 対象課題の説明資料 (15分程度のパワーポイント)

なお、(1)～(3)は企画経営部が準備し、(4)及び(5)は評価対象の普及部所が作成し、締め切りまでに企画経営部長へ提出する。

## 6 出席者

- (1) 評価委員
- (2) 農業振興課、畜産課（畜産課は10月5日のみ）
- (3) 各技術センター所長
- (4) 評価対象の普及部所の部所長及び次課長、課題担当者
- (5) 農業技術センター企画経営部長、普及企画担当者
- (6) 評価対象以外の普及部署（各部署1名）